

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 款冬

新訂和漢薬 記載頁

040

基源 キク科カントウ (フキタンポポ) *Tussilago Farfara* L. の花蕾, 葉. (或はフキ *Petasites japonicus* Max. を充つ).

部位 花蕾, 葉.

作用 花蕾 (款冬花, 冬花):
無毒. 潤心肺, 益五臓, 除煩, 補勞, 明目 [証類本草, 本草綱目], 消痰, 止嗽 [証類本草, 本草綱目, 一本葉選, 満洲漢薬], 清熱 [満洲漢薬], 収瀉, 利胸, 和肺 [遠西名物].

葉 (款冬葉):
無し.

応用 花蕾 (款冬花, 冬花):
効逆, 上気, 喘息, 寒熱邪気 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 効嗽 [一本葉選, 本綱啓蒙, 満洲漢薬], 喉痺, 驚癇 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 満洲漢薬], 消渴 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 肺痿, 肺癰 [証類本草, 本草綱目, 満洲漢薬], 勞効, 吐血 [証類本草, 本草綱目], 肺瘍, 胸脇痛, 癰癤, 潰瘍, 火傷 [本綱啓蒙], 風邪 [満洲漢薬].

葉 (款冬葉):
咳嗽.

処方 花蕾 (款冬花, 冬花):
款冬花丸〔喘息〕, 百花膏, 八宝散〔咳嗽〕, 通音煎〔失音〕.

備考